



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月30日

上場会社名 石井食品株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2894 URL http://www.ishiifood.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 長島 雅  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務戦略部マネージャー (氏名) 松本 英士 (TEL) 047(774)8748  
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	2,458	2.6	21	—	23	—	0	—
26年3月期第1四半期	2,396	△3.2	△61	—	△57	—	△62	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 23百万円(—%) 26年3月期第1四半期 △61百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	0.04	—
26年3月期第1四半期	△3.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	8,320	4,522	54.4
26年3月期	8,170	4,551	55.7

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 4,522百万円 26年3月期 4,551百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,820	3.2	△78	—	△78	—	△100	—	△5.64
通期	10,680	3.2	150	—	150	—	100	—	5.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名)、除外一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注) 詳細は添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無  
(注) 詳細は添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年3月期1Q	18,392,000株	26年3月期	18,392,000株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	648,044株	26年3月期	648,044株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年3月期1Q	17,743,956株	26年3月期1Q	18,356,526株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における食品業界を取り巻く環境は、円安による原材料費・燃料費の高騰により、製造原価の上昇、経費の負担増の影響がありました。

また、お客様からのニーズも大きく変化し、高齢化、一人・二人生活者の増加、働く主婦の増加などにより、短時間調理、高齢者の食事への要望等が顕著に表れてきました。

このような変化の中、スーパーマーケットチャネル、生協チャネルにおいては働く主婦からのニーズに応え、15分で一手間加えて作るメニュー提案が評価を頂き、ミートボール、1.5倍チキンハンバーグ、マヨごまごぼうサラダ、まぜご飯シリーズ等が好調に推移しました。

このような活動の結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は24億58百万円（前年同期比61百万円増）となり、営業利益は21百万円（前年同期は61百万円の損失）となりました。また、経常利益は23百万円（前年同期は57百万円の損失）となり、これに特別損失や法人税等を計上した結果、四半期純利益は0百万円（前年同期は62百万円の損失）となりました。

製品別チャネル別業績の概況は、次のとおりであります。

(単位：千円)

製品別売上高	前第1四半期連結累計期間 (25.4.1～25.6.30)		当第1四半期連結累計期間 (26.4.1～26.6.30)		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	趨勢比
		%		%		%
食肉加工品 (ハンバーグ・ミートボール他)	2,201,714	91.9	2,257,744	91.9	56,030	102.5
炊き込みご飯の素・まぜご飯の素	49,002	2.0	53,762	2.2	4,759	109.7
惣菜(サラダ・煮物他)	93,577	3.9	103,053	4.2	9,476	110.1
調理用ソース	6,830	0.3	5,318	0.2	△1,511	77.9
冷凍食品	10,551	0.4	7,637	0.3	△2,913	72.4
配慮食	9,628	0.4	8,314	0.3	△1,313	86.4
その他	25,485	1.1	22,363	0.9	△3,122	87.8
合計	2,396,789	100.0	2,458,194	100.0	61,404	102.6

(単位：千円)

(チャネル別内訳)	前第1四半期連結累計期間 (25.4.1～25.6.30)		当第1四半期連結累計期間 (26.4.1～26.6.30)		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	趨勢比
		%		%		%
スーパーマーケット・小売店他						
食肉加工品 (ハンバーグ・ミートボール他)	2,110,631	94.5	2,177,950	94.6	67,319	103.2
炊き込みご飯の素・まぜご飯の素	40,960	1.8	48,802	2.1	7,841	119.1
惣菜(サラダ・煮物他)	39,497	1.8	41,232	1.8	1,734	104.4
調理用ソース	6,545	0.3	5,142	0.2	△1,402	78.6
冷凍食品	8,357	0.4	6,561	0.3	△1,795	78.5
配慮食	5,886	0.3	4,728	0.2	△1,157	80.3
その他	20,372	0.9	17,137	0.8	△3,234	84.1
合計	2,232,251	100.0	2,301,556	100.0	69,305	103.1

宅配・生協他	金額		金額		金額	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	趨勢比
		%		%		%
食肉加工品 (ハンバーグ・ミートボール他)	91,082	55.3	79,793	50.9	△11,289	87.6
炊き込みご飯の素・まぜご飯の素	8,041	4.9	4,959	3.2	△3,081	61.7
惣菜(サラダ・煮物他)	54,080	32.9	61,821	39.5	7,741	114.3
調理用ソース	284	0.2	175	0.1	△108	61.8
冷凍食品	2,193	1.3	1,075	0.7	△1,118	49.0
配慮食	3,741	2.3	3,586	2.3	△155	95.9
その他	5,113	3.1	5,225	3.3	111	102.2
合計	164,538	100.0	156,638	100.0	△7,900	95.2

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は83億20百万円（前連結会計年度末比1億49百万円増）となりました。主な要因は、現金及び預金の増加46百万円、売掛金の増加1億23百万円、有形固定資産の減少36百万円、投資有価証券の増加33百万円であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は37億97百万円（前連結会計年度末比1億78百万円増）となりました。主な要因は、買掛金の増加15百万円、未払費用の増加53百万円、賞与引当金の増加71百万円であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は45億22百万円（前連結会計年度末比29百万円減）となりました。主な要因は、配当金の支払53百万円及びその他有価証券評価差額金の増加21百万円であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は24億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ46百万円の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

営業活動により増加した資金は1億11百万円（前年同期は16百万円の増加）となりました。主な要因は、減価償却費の計上、賞与引当金の増加、売上債権の増加によるものであります。

投資活動により減少した資金は9百万円（前年同期は2億75百万円の増加）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出であります。

財務活動により減少した資金は55百万円（前年同期は74百万円の減少）となりました。主な要因は、配当金の支払額であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、平成26年5月13日に公表致しました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な扱いに従っております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債及び利益剰余金、並びに当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,547,497	2,593,540
売掛金	1,153,313	1,276,490
商品及び製品	60,602	54,466
仕掛品	12,993	13,937
原材料及び貯蔵品	193,367	186,292
その他	38,247	41,145
貸倒引当金	△906	△956
流動資産合計	4,005,115	4,164,916
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,657,439	1,639,143
機械装置及び運搬具(純額)	651,125	617,114
工具、器具及び備品(純額)	42,534	38,738
土地	906,296	906,296
リース資産(純額)	11,645	9,548
建設仮勘定	2,190	23,619
有形固定資産合計	3,271,231	3,234,461
無形固定資産	107,783	102,230
投資その他の資産		
投資その他の資産	836,404	868,452
貸倒引当金	△49,596	△49,596
投資その他の資産合計	786,807	818,856
固定資産合計	4,165,822	4,155,548
資産合計	8,170,937	8,320,464
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	255,412	270,440
短期借入金	1,380,000	1,380,000
未払費用	487,596	541,288
未払法人税等	28,293	9,028
賞与引当金	73,125	144,476
その他	109,592	158,618
流動負債合計	2,334,021	2,503,853
固定負債		
社債	500,000	500,000
長期借入金	250,000	250,000
退職給付に係る負債	352,037	350,356
資産除去債務	23,036	23,043
長期末払金	139,894	139,894
その他	20,074	30,836
固定負債合計	1,285,043	1,294,131
負債合計	3,619,065	3,797,984

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	919,600	919,600
資本剰余金	672,801	672,801
利益剰余金	3,072,043	3,019,452
自己株式	△126,533	△126,533
株主資本合計	4,537,911	4,485,319
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,600	50,022
退職給付に係る調整累計額	△14,640	△12,862
その他の包括利益累計額合計	13,960	37,159
純資産合計	4,551,872	4,522,479
負債純資産合計	8,170,937	8,320,464



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	2,396,789	2,458,194
売上原価	1,538,080	1,515,766
売上総利益	858,709	942,428
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	153,788	146,222
退職給付費用	11,077	10,228
支払手数料	72,056	70,303
運搬費	277,151	275,529
販売促進費	94,159	106,106
その他	311,476	312,696
販売費及び一般管理費合計	919,710	921,085
営業利益又は営業損失(△)	△61,000	21,342
営業外収益		
受取利息	975	931
受取配当金	5,450	5,435
廃油売却益	2,868	2,699
その他	3,486	3,858
営業外収益合計	12,781	12,924
営業外費用		
支払利息	6,146	5,848
たな卸資産廃棄損	2,216	4,535
その他	739	50
営業外費用合計	9,102	10,434
経常利益又は経常損失(△)	△57,322	23,832
特別利益		
投資有価証券売却益	1,474	—
特別利益合計	1,474	—
特別損失		
固定資産処分損	—	17,500
特別損失合計	—	17,500
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△55,848	6,332
法人税等	6,454	5,692
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	△62,303	640
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△62,303	640

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△62,303	640
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,436	21,422
繰延ヘッジ損益	2,201	—
退職給付に係る調整額	—	1,777
その他の包括利益合計	765	23,199
四半期包括利益	△61,537	23,839
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△61,537	23,839
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△55,848	6,332
減価償却費	107,996	95,971
賞与引当金の増減額(△は減少)	62,258	71,350
退職給付引当金の増減額(△は減少)	4,228	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	96
受取利息及び受取配当金	△6,426	△6,367
支払利息	6,146	5,848
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,474	—
固定資産処分損益(△は益)	—	17,500
売上債権の増減額(△は増加)	△144,590	△123,177
たな卸資産の増減額(△は増加)	5,882	12,267
仕入債務の増減額(△は減少)	62,503	15,028
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	△2,603	△2,527
未払消費税等の増減額(△は減少)	27,112	8,994
その他	△22,802	31,466
小計	42,383	132,783
利息及び配当金の受取額	7,170	6,555
利息の支払額	△5,202	△4,757
工場再構築費用の支出額	△13,080	—
法人税等の支払額	△14,457	△23,526
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,813	111,054
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	300,000	—
投資有価証券の取得による支出	△662	△652
投資有価証券の売却による収入	6,265	—
有形固定資産の取得による支出	△30,106	△9,303
その他	△314	641
投資活動によるキャッシュ・フロー	275,182	△9,314
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△16,890	—
リース債務の返済による支出	△2,424	△2,464
自己株式の取得による支出	△156	—
配当金の支払額	△55,070	△53,231
財務活動によるキャッシュ・フロー	△74,541	△55,696
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	217,454	46,043
現金及び現金同等物の期首残高	2,735,602	2,447,497
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,953,056	2,493,540

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。